

平成 30 年度 神戸市中小製造業投資促進等助成制度

《生産現場へのロボット導入に向けたシミュレーション》

公 募 要 領

【申請受付期間：平成 30 年 4 月 2 日（月）～平成 31 年 2 月 28 日（木）必着】

※予算額に達した場合は、その時点で受付を終了します。

神 戸 市

1. 目 的

市内中小製造業の操業基盤の強化を図る取り組みの一環として、生産現場へのロボット導入に向けたシミュレーションを行う事業者に対し、予算の範囲内で助成金を交付します。

2. 助成対象者

神戸市内の主たる事業所（本社、工場^{※1}又は研究開発拠点^{※2}）において、交付申請書の提出日の1年以上前から継続して製造業^{※3}を営み、かつ、納期限が到来している神戸市税（法人税、固定資産税等）の滞納及び未申告がない中小企業者^{※4}

- ※1 物品の製造又は研究開発の過程において必要となる機械又は装置が設置される施設及びこれに付帯する施設。
- ※2 先端的な技術を用いた製品開発に資する研究を行う機械又は装置が設置される施設、及びこれに付帯する施設。
- ※3 日本標準産業分類に定める製造業。

（参考）総務省ホームページ http://www.soumu.go.jp/main_content/000290724.pdf

※4 中小企業基本法（昭和 38 年法律第 154 号）第 2 条に規定する中小企業者。ただし次のいずれかに該当する者を除きます。

- (1) 発行済株式の総数又は出資金額の 2 分の 1 以上が同一の大企業の所有に属している法人
- (2) 発行済株式の総数又は出資金額の 3 分の 2 以上が複数の大企業の所有に属している法人
- (3) 大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の 2 分の 1 以上を占めている法人

3. 助成の対象となる事業及び経費

神戸市内の生産現場へのロボット導入に向けた費用対効果、実現可能性の検証など具体的なシミュレーションに要する経費（消費税を除く）

<シミュレーションにかかる経費の例>

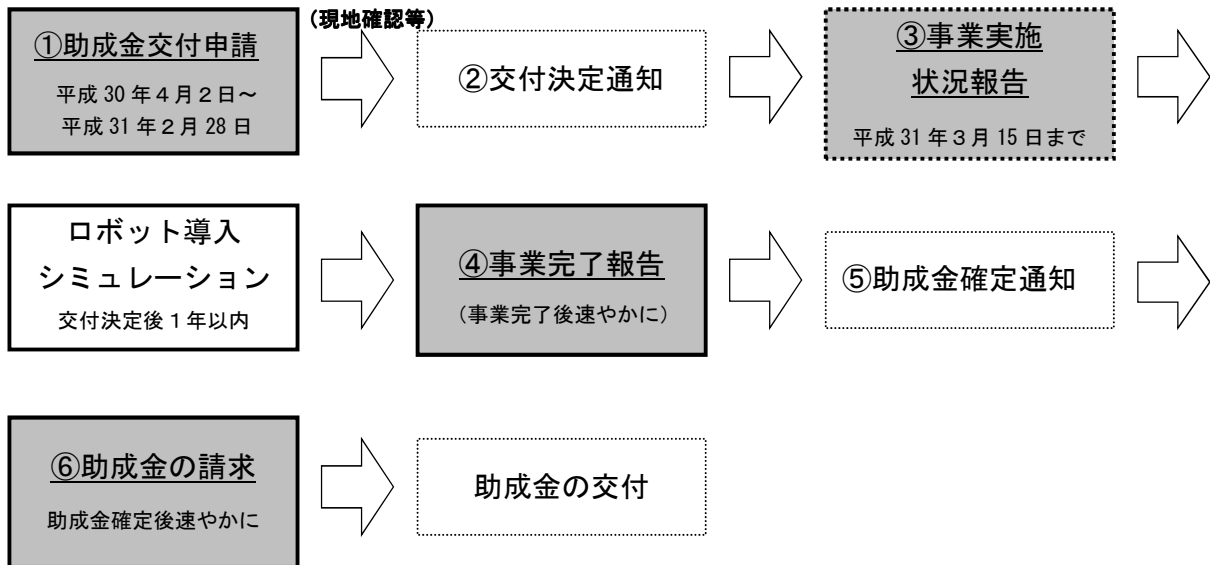
- ・システムインテグレータ（SIer）への外注費
- ・シミュレーションソフト（シミュレーター）購入費

※ 交付決定の日から 1 年以内にかかる経費を対象とします。

4. 助成金額

助成対象経費の 1/3 以内（上限額：1 社あたり 50 万円）

5. 助成金交付までの手続き



※ **太枠**は申請者が行う手続きです。

【① 助成金交付申請】

別紙「交付申請書類チェックリスト」に記載されている書類を揃えて提出してください。
(提出された書類はお返ししません)

※ 申請書等に捺印する印は、すべて同じ印鑑（法人の場合は代表者印）を使用してください。

【② 交付決定】

交付申請書類の内容を審査した後、助成金交付の適否及び助成金額の上限を決定し、交付決定通知書により通知します（交付決定企業名を市のホームページ等で公表します）。

【③ 事業実施状況報告】※事業完了報告が平成 31 年 4 月 1 日以降になる場合のみ

平成 31 年 3 月末時点でのロボット導入シミュレーションにかかる経費の執行状況について、「助成対象経費明細書」（様式第 3 号-ハ）に記載し提出してください（領収書等の添付は不要です）。

【④ 事業完了報告】

ロボット導入シミュレーション完了後、別紙「事業完了報告書類チェックリスト」に記載されている書類を揃えて速やかに提出してください（提出された書類はお返ししません）。

※ 報告書等に捺印する印は、すべて同じ印鑑（法人の場合は代表者印）を使用してください。

【⑤ 助成金の額の確定】

事業完了報告書類の内容を精査した後、助成金の額を確定し、助成金確定通知書により通知します。

【⑥ 助成金の請求】

助成金確定通知書を受領後、請求書（様式第 11 号）を速やかに提出してください。

6. その他

- (1) 交付決定を受けた事業を変更（原則として、変更による助成対象経費の増減額が変更前の金額の20%を超えない場合を除く）又は中止しようとするときは、「事業変更（中止）届出書（様式第8号）」を作成し速やかに提出してください（変更の場合は変更後の交付申請書類一式も併せて提出してください）。その場合、変更（中止）前の交付決定は効力を失い、変更の場合は再度交付決定の審査を行うこととなります。
- (2) 本制度の助成金の交付を受けた場合、助成金の交付を受けた日の属する市の会計年度の末日から5年間、設備の台帳、領収書その他の帳簿類等の関係書類を、必ず保管しておいてください。また、助成事業の成果等について、神戸市から適宜、報告を求める場合がありますので予めご了承願います。
- (3) 本制度の助成金の交付を受けて取得した設備は、助成金の交付を受けた日の属する市の会計年度の末日から5年間、市長がやむを得ないと認める場合を除き、以下の行為をすることができません。これらの行為を行う前に、必ず神戸市に協議のうえ、事前に承認を得てください。
 - ア. 当該設備を助成金の目的以外に使用し、譲渡し、又はこれらを交換もしくは貸付の対象とする行為
 - イ. 当該設備を助成金の交付決定を受けた工場又は研究開発拠点とは別の所在地にある工場又は研究開発拠点に移転又は移設する行為
- (4) 市税に滞納及び未申告がある場合は、本助成金の交付は受けることはできず、また既になされた交付決定を取り消す場合があります。
- (5) 虚偽の申請や報告等により助成金の交付を受けたことが判明したときは、助成金を返還していただく場合があります。
- (6) 国・県等の補助制度との併給はできません（併願は可能）。
- (7) 助成金は当該予算の範囲内で交付しますので、申請額の合計が予算を上回った場合は、予算の範囲内で減額される場合があります。
- (8) 「設備投資又は新增設」・「専門分野における国際的品質マネジメントシステム規格の認証取得」・「ロボットシステムインテグレーター育成のための設備取得」にかかる助成金も併せて申請する場合は、それぞれ別個に申請書類を作成し提出してください。なお、この場合、1社当たりの助成額（戦略産業分野での事業展開に必要な設備・建物にかかる助成額を除く）の合計は1,000万円が上限となります。

本制度に関する問い合わせ・申請書などの提出先（郵送または持参してください）

神戸市経済観光局経済部工業課

電話：(078)322-5333

〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1（神戸市庁舎1号館7階）

（ご持参・お問い合わせは土・日・祝日を除く9:00～12:00、13:00～17:00）

公募要領・申請書様式は、「神戸市」及び「神戸ものづくり支援ポータル」のホームページからダウンロードできます。

- ・神戸市 <http://www.city.kobe.lg.jp/business/promotion/commerce/venture/30tosisokushinjosei.html>
- ・神戸ものづくり支援ポータル <http://www.kobe-liaison.net/>

神戸市中小製造業投資促進等助成金 交付申請書類チェックリスト

【生産現場へのロボット導入に向けたシミュレーション】

会社名： _____

↓ 提出するものに○をつけ、この順番に書類を束ねて、このチェックリストとあわせて提出してください。

	助成金交付申請書（様式第1号）
	事業概要書（様式第2号-ハ）
	助成対象経費明細書（様式第3号-ハ）
	会社概要書（様式第4号）
	神戸市税に関する誓約書兼調査に関する承諾書（様式第5号）
	【法人の場合】法人登記簿謄本（履歴事項全部証明書）・定款の写し 【個人事業者の場合】住民票の写し・確定申告書全部の写し・開業届の写し
	直近の決算書類一式（貸借対照表・損益計算書）
	見積書等の写し
	その他 [] ※神戸市から指示があった場合のみ

※ 申請書等に捺印する印は、すべて同じ印鑑（法人の場合は代表者印）を使用してください。

神戸市中小製造業投資促進等助成金 事業完了報告書類チェックリスト

【生産現場へのロボット導入に向けたシミュレーション】

会社名： _____

↓提出するものに○をつけ、この順番に書類を束ねて、このチェックリストとあわせて提出してください。

	事業完了報告書（様式第9号-ハ）
	助成対象経費明細書（様式第3号-ハ）
	経費の支出を証する書類の写し（支払日・支払金額・支払先が記載されている領収書、支払の内訳がわかる契約書・請求書等）
	神戸市税に関する誓約書兼調査に関する承諾書（様式第5号） ※交付申請時から変更がある場合のみ
	その他 [_____] ※神戸市から指示があった場合のみ

※ 申請書等に捺印する印は、すべて同じ印鑑（法人の場合は代表者印）を使用してください。